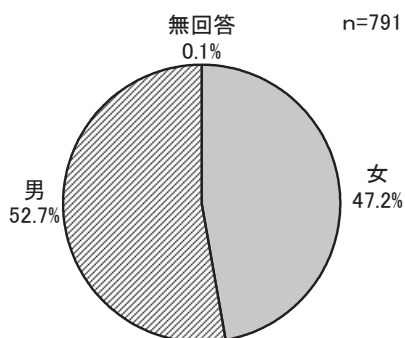


2 小学5年生～中学2年生アンケート

(1) 回答者の属性

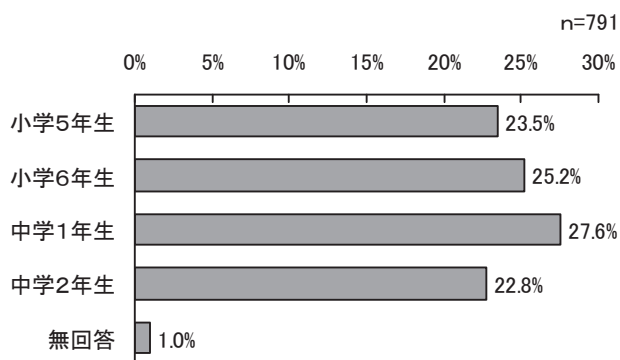
問1 あなたの性別を教えてください。(〇は1つだけ)

性別は、「女」が47.2%、「男」が52.7%である。



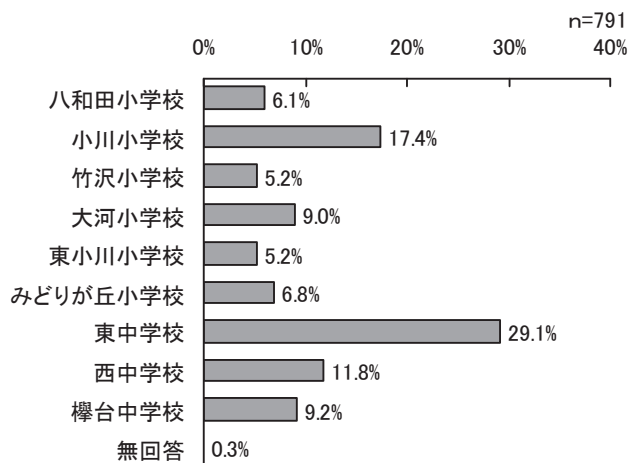
問2 あなたの学年は次のどれですか。(〇は1つだけ)

学年は、「小学5年生」が23.5%、「小学6年生」が25.2%、「中学1年生」が27.6%、「中学2年生」が22.8%である。



問3 あなたが通っているのは次のどちらですか。(○は1つだけ)

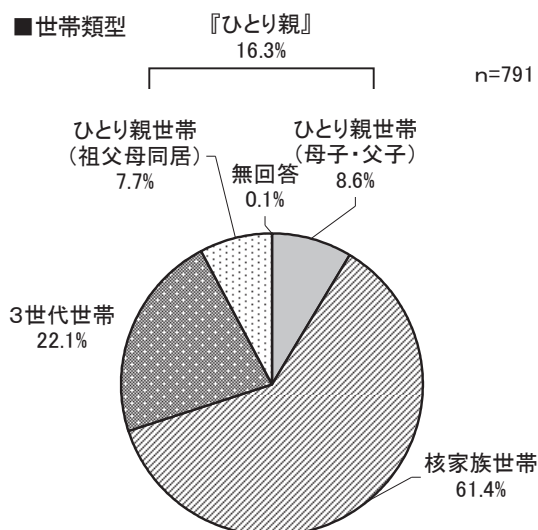
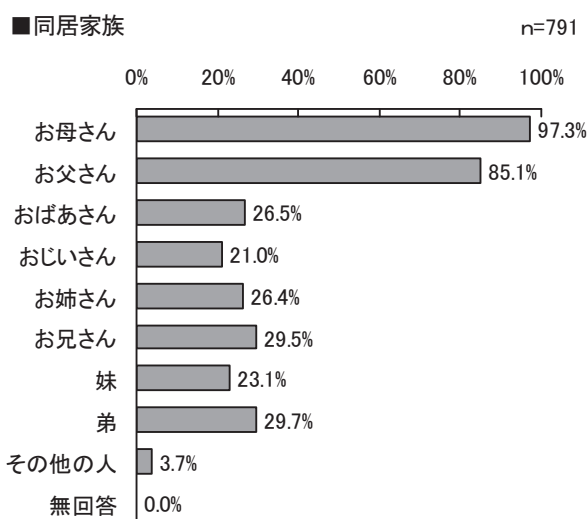
通っている学校については、「東中学校」(29.1%)が最も多く、次いで「小川小学校」(17.4%)、「西中学校」(11.8%)などで1割を超え多くなっている。



問4 あなたはどなたと一緒に住んでいますか。(あてはまるものすべてに○)

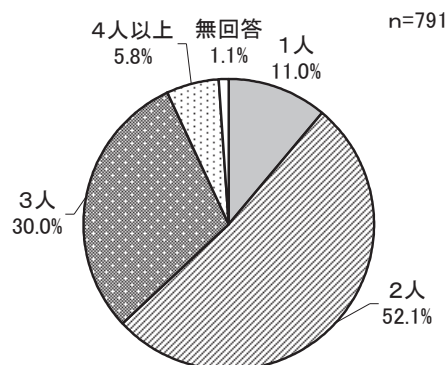
同居の家族については、「お母さん」(97.3%)が最も多く、次いで「お父さん」(85.1%)、「弟」(29.7%)、「お兄さん」(29.5%)、「おばあさん」(26.5%)、「お姉さん」(26.4%)、「妹」(23.1%)、「おじいさん」(21.0%)となっている。

また、この設問への回答から世帯類型を算出したところ、父母・子からなる「核家族世帯」(61.4%)が6割以上を占め最も多い。また、祖父母・父母・子からなる「3世代世帯」は22.1%、ひとり親(母または父)と子からなる「ひとり親世帯(母子・父子)」(8.6%)と祖父母・ひとり親(母または父)・子からなる「ひとり親世帯(祖父母同居)」(7.7%)を合わせた『ひとり親』は16.3%となっている。



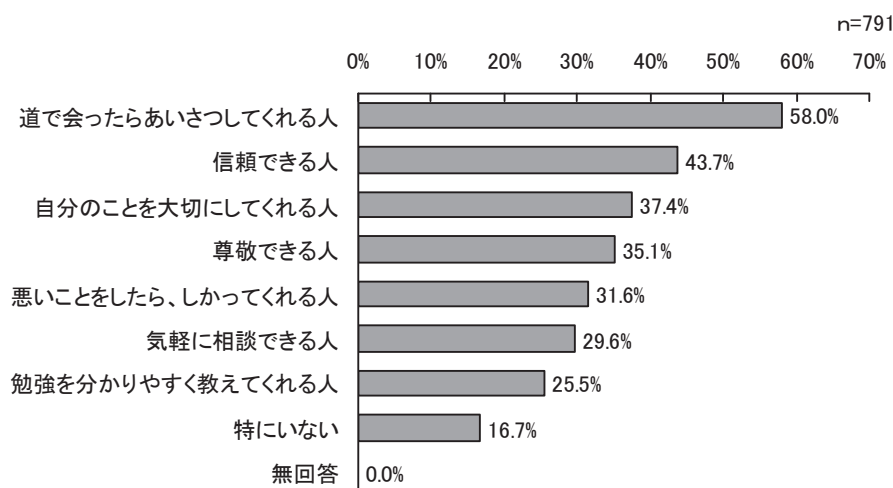
問5 あなたの兄弟・姉妹は、あなたをふくめて、全員で何人ですか。(数字を書いてください。)

兄弟・姉妹の人数については、「2人」(52.1%)が最も多く、次いで「3人」(30.0%)、「1人」(11.0%)、「4人以上」(5.8%)となっている。



問6 あなたには、家族や学校の先生・塾(じゅく)の先生以外で、次のような大人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

家族や先生以外の大人の存在については、「道で会ったらあいさつしてくれる人」(58.0%)が最も多く、次いで「信頼できる人」(43.7%)、「自分のことを大切にしてくれる人」(37.4%)、「尊敬できる人」(35.1%)、「悪いことをしたら、しかってくれる人」(31.6%)などが続く。



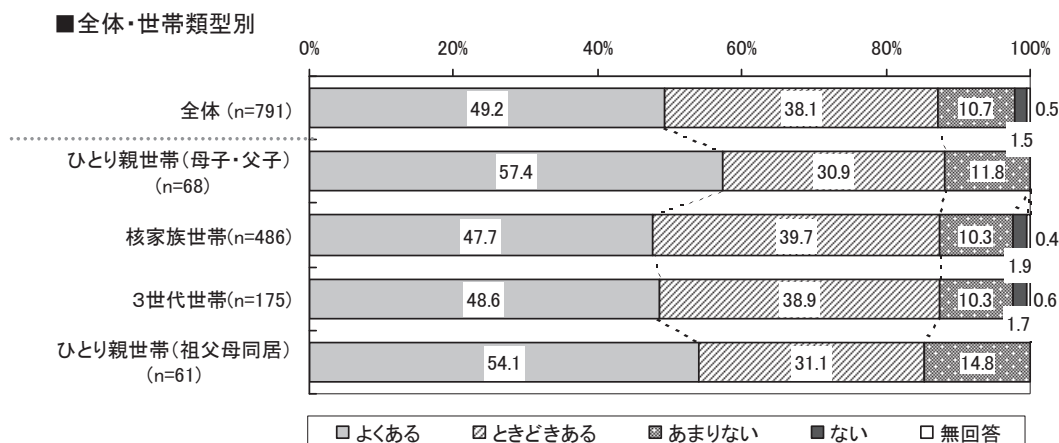
(2) 家庭や家族のことについて

問7 あなたの家でどのように教えて下さい。

① 家族といっしょに買い物に出かけますか。(〇は1つだけ)

家族との買い物については、「よくある」が49.2%、「ときどきある」が38.1%であり、「あまりない」は10.7%、「ない」は1.5%である。

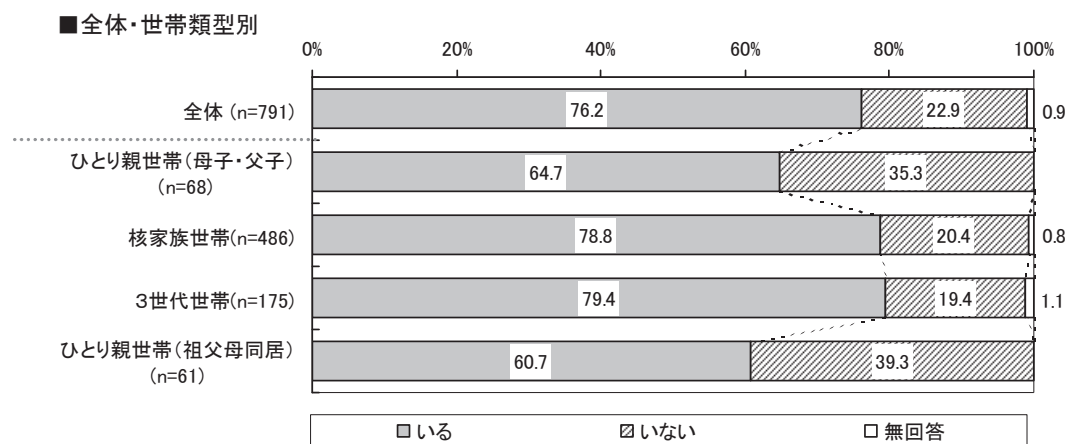
世帯類型別では、「よくある」との回答は、「ひとり親世帯(母子・父子)」と「ひとり親世帯(祖父母同居)」で5割を超え多くなっている。



② あなたに勉強を教えてくれる人がいますか。(〇は1つだけ)

勉強を教えてくれる人の有無については、「いる」が76.2%、「いない」が22.9%である。

世帯類型別では、「ひとり親世帯(母子・父子)」「ひとり親世帯(祖父母同居)」で「いる」との回答が少なくなっている。

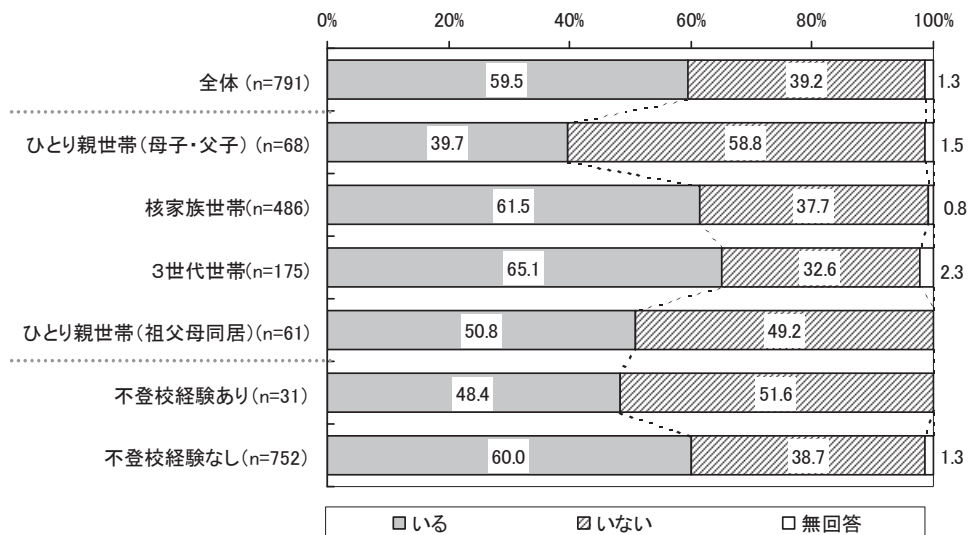


③ あなたといっしょに運動したり、体を動かした遊びを教えてください。(〇は1つだけ)

運動や体を動かす遊びを教えてくださいの人の有無については、「いる」が59.5%、「いない」が39.2%である。

世帯類型・不登校経験別では、「ひとり親世帯(母子・父子)」と「不登校経験あり」で「いる」との回答が少なくなっている。

■全体・世帯類型・不登校経験別

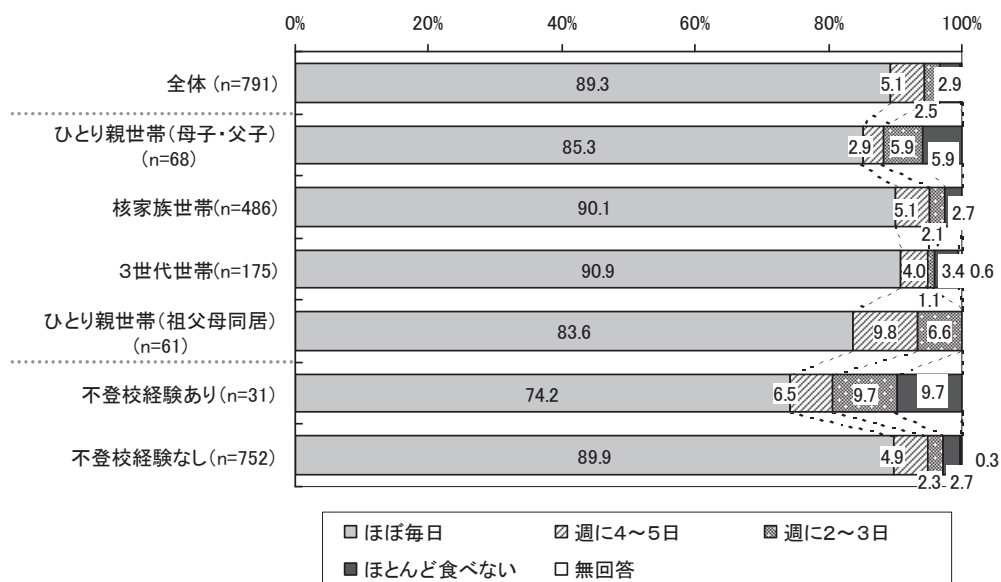


④ 1週間のうち、あなたが朝ごはんを食べる日はどれぐらいですか。(〇は1つだけ)

朝食を食べる頻度については、「ほぼ毎日」(89.3%)が9割近くを占める。「週に4～5日」(5.1%)、「週に2～3日」(2.5%)、「ほとんど食べない」(2.9%)など、週2日以上欠食がある割合は1割を超える。

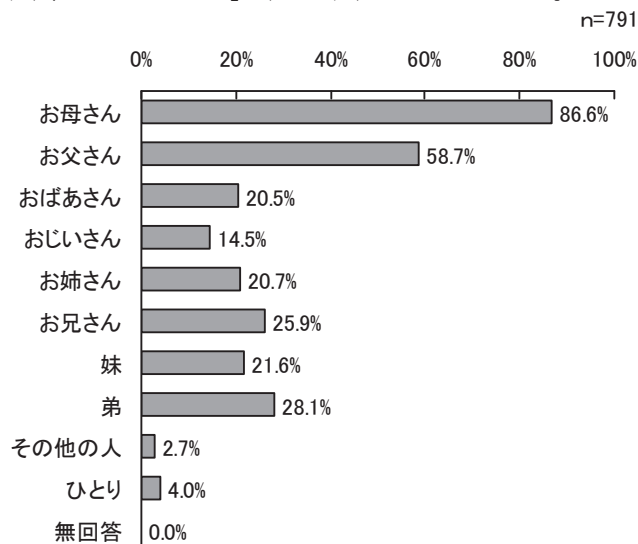
世帯類型・不登校経験別では、「ひとり親世帯(母子・父子)」「ひとり親世帯(祖父母同居)」と「不登校経験あり」で、週2日以上欠食が他の属性よりも多くみられる。

■全体・世帯類型・不登校経験別



⑤ あなたは、だれといっしょに夕ごはんを食べますか。(あてはまるものすべてに○)

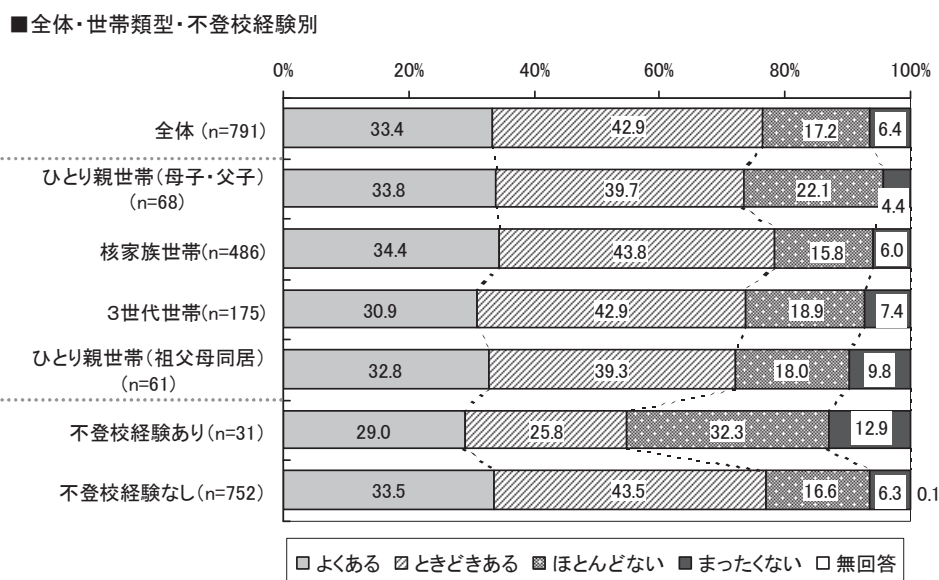
夕飯を一緒に食べる相手については、「お母さん」(86.6%)が最も多く、次いで「お父さん」(58.7%)、「弟」(28.1%)、「お兄さん」(25.9%)、「妹」(21.6%)、「お姉さん」(20.7%)、「おばあさん」(20.5%)、「おじいさん」(14.5%)となっている。



⑥ 家族に、学校のことや将来のことを話すことがありますか。(○は1つだけ)

家族に学校や将来について話すことの有無については、「ときどきある」(42.9%)が最も多く、次いで「よくある」(33.4%)、「ほとんどない」(17.2%)、「まったくない」(6.4%)となっている。

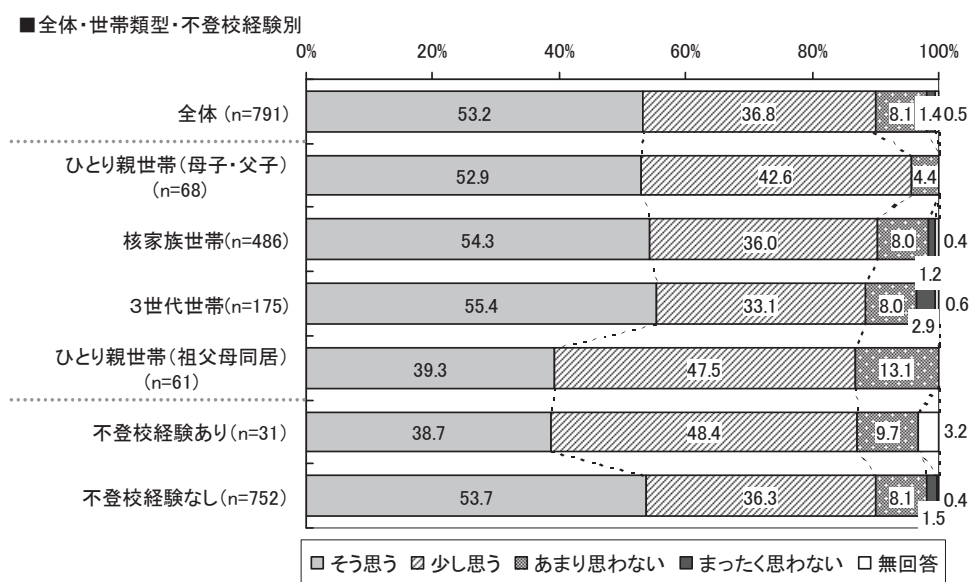
世帯類型・不登校経験別では、「不登校経験あり」で「ほとんどない」「まったくない」の割合が多くなっている。



⑦ 家族のために、がんばりたいと思いますか。(〇は1つだけ)

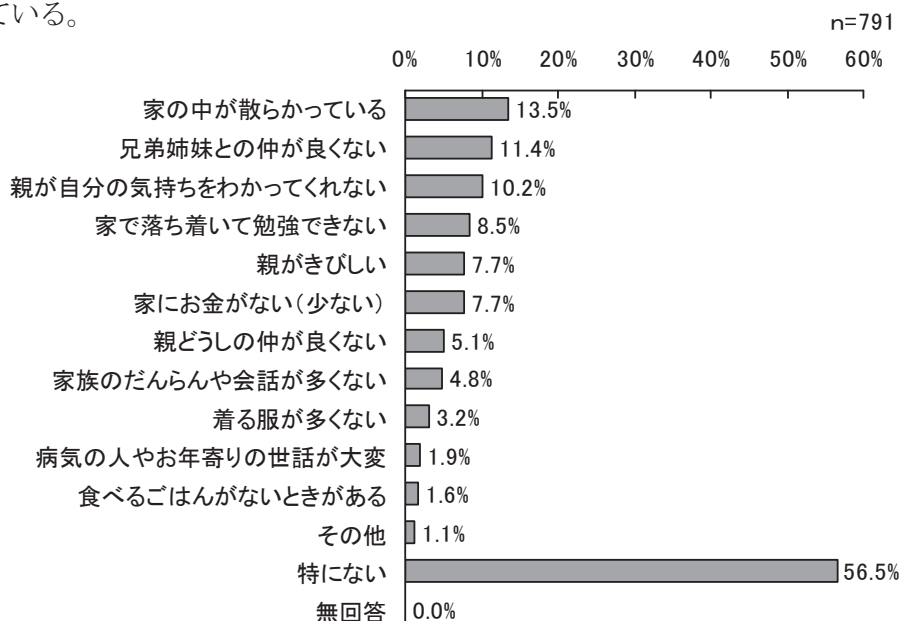
家族のためにがんばりたいと思うかどうかについては、「そう思う」(53.2%)が最も多く、次いで「そう思う」(36.8%)、「あまり思わない」(8.1%)、「まったく思わない」(1.4%)となっている。

世帯類型・不登校経験別では、「ひとり親世帯(祖父母同居)」と「不登校経験あり」で「そう思う」の割合が少なくなっている。



問8 あなたは、家族のことなどで、何か困っていることや、心配なことはありますか。(あてはまるものすべてに〇)

家族のことについての困り事や心配なことについては、「特にない」(56.5%)が5割を超え最も多い。次いで差があり、「家の中が散らかっている」(13.5%)、「兄弟姉妹との仲が良くない」(11.4%)、「親が自分の気持ちを分かってくれない」(10.2%)などで1割を超え多くなっている。



第2章 調査の結果

世帯類型・不登校経験別では、「不登校経験あり」で「特にない」(35.5%)の割合が他の属性に比べ少ない。「家の中がちらかっている」(22.6%)、「親が自分の気持ちをわかってくれない」「親がきびしい」「家にお金がない(少ない)」「家族のだんらんや会話が少なくない」(ともに16.1%)、「親どうしの仲が良くない」(12.9%)、「食べるごはんがないときがある」(6.5%)などが多くなっている。

「ひとり親世帯(母子・父子)」では、「家で落ち着いて勉強できない」(16.2%)、「兄弟姉妹との仲が良くない」「親が自分の気持ちをわかってくれない」(ともに14.7%)、「家にお金がない(少ない)」(13.2%)などが他の属性に比べ多くなっている。

「ひとり親世帯(祖父母同居)」では、「親が自分の気持ちをわかってくれない」(16.4%)、「家にお金がない(少ない)」(13.1%)、「病気の人やお年寄りの世話が大変」(8.2%)が他の属性に比べ多くなっている。

単位:上段人、下段%

問8 家族についての 困り事	合計	家の中が 散らかっ ている	兄弟姉妹 との仲が 良くない	親が自分 の気持ち をわかつ てくれない	家で落ち 着いて勉 強できな い	親がきび しい	家にお金 がない (少ない)	親どうし の仲が良 くない	家族のだ んらんや 会話が少 なくない	
全体	791 100.0	107 13.5	90 11.4	81 10.2	67 8.5	61 7.7	61 7.7	40 5.1	38 4.8	
世帯 類型	ひとり親世帯 (母子・父子)	68 100.0	9 13.2	10 14.7	10 14.7	11 16.2	4 5.9	9 13.2	3 4.4	5 7.4
	核家族世帯	486 100.0	72 14.8	56 11.5	45 9.3	38 7.8	37 7.6	34 7.0	30 6.2	23 4.7
	3世代世帯	175 100.0	18 10.3	21 12.0	16 9.1	13 7.4	13 7.4	10 5.7	3 1.7	5 2.9
	ひとり親世帯 (祖父母同居)	61 100.0	8 13.1	3 4.9	10 16.4	5 8.2	7 11.5	8 13.1	4 6.6	5 8.2
不 登 校 の 経験	あり	31 100.0	7 22.6	3 9.7	5 16.1	3 9.7	5 16.1	5 16.1	4 12.9	5 16.1
	なし	752 100.0	100 13.3	87 11.6	76 10.1	63 8.4	56 7.4	56 7.4	36 4.8	33 4.4

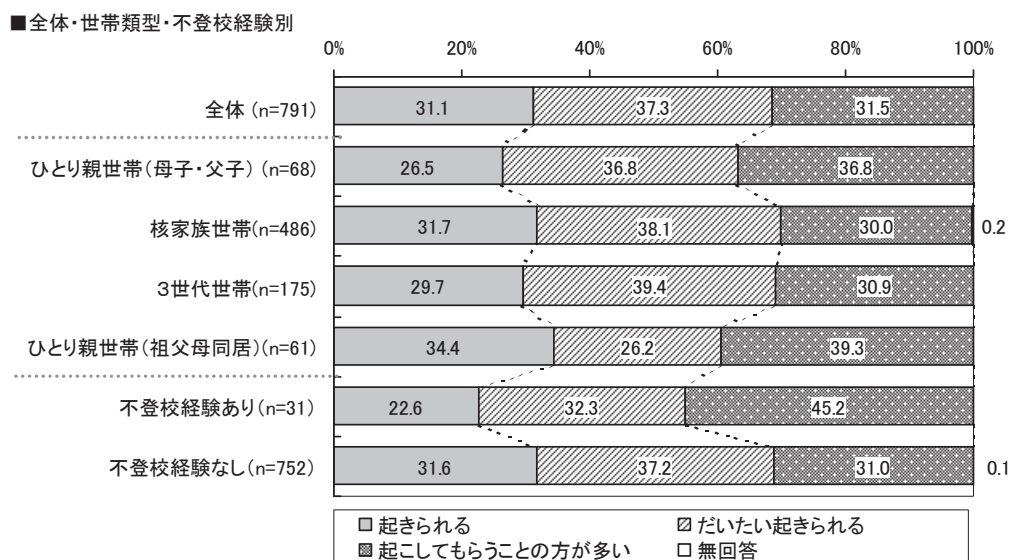
問8 家族についての 困り事	合計	着る服が 多くない	病気の人 やお年寄 りの世話 が大変	食べるご はんがな いときが ある	その他	特にない	無回答	
全体	791 100.0	25 3.2	15 1.9	13 1.6	9 1.1	447 56.5	0 0.0	
世帯 類型	ひとり親世帯 (母子・父子)	68 100.0	3 4.4	1 1.5	1 1.5	1 1.5	32 47.1	0 0.0
	核家族世帯	486 100.0	16 3.3	4 0.8	9 1.9	7 1.4	277 57.0	0 0.0
	3世代世帯	175 100.0	5 2.9	5 2.9	2 1.1	1 0.6	106 60.6	0 0.0
	ひとり親世帯 (祖父母同居)	61 100.0	1 1.6	5 8.2	1 1.6	0 0.0	32 52.5	0 0.0
不 登 校 の 経験	あり	31 100.0	2 6.5	0 0.0	2 6.5	1 3.2	11 35.5	0 0.0
	なし	752 100.0	23 3.1	15 2.0	11 1.5	8 1.1	432 57.4	0 0.0

(3) 日常生活について

問9 あなたは、学校に行く日、自分で朝決まった時間に起きられますか。(○は1つだけ)

朝決まった時間の起床については、「だいたい起きられる」(37.3%)、「起こしてもらおうことの方が多い」(31.5%)、「起きられる」(31.1%)となっている。

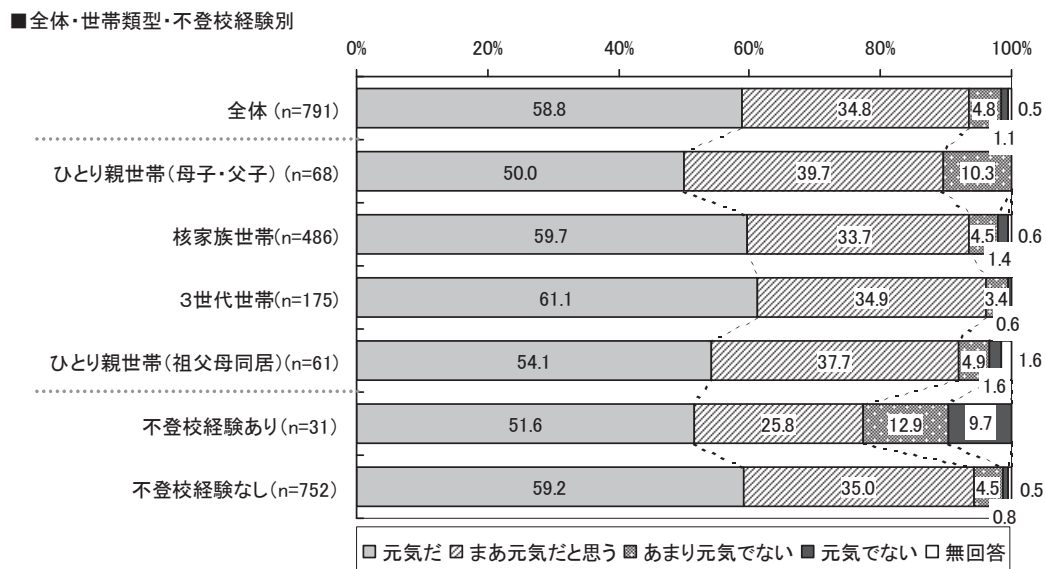
世帯類型・不登校経験別では、「不登校経験あり」で「起こしてもらおうことの方が多い」が4割を超え、やや多くなっている。



問10 あなたは、自分が元気だと感じますか。(○は1つだけ)

自分が元気だと感じるかについては、「元気だ」(58.8%)が6割近くを占め最も多い。次いで「まあ元気だと思う」(34.8%)、「あまり元気でない」(4.8%)、「元気でない」(1.1%)となっている。

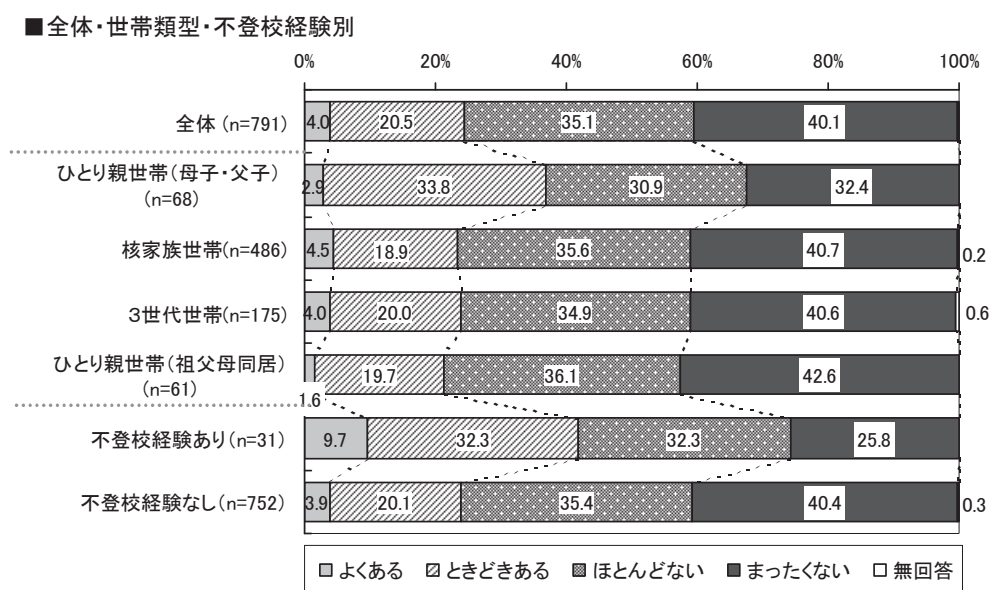
世帯類型・不登校経験別では、「不登校経験あり」で「あまり元気でない」「元気でない」との回答が多くなっている。



問 11 あなたは、家の人と出かけて必要だった文具や教材が買えなかったことがありますか。
 (〇は1つだけ)

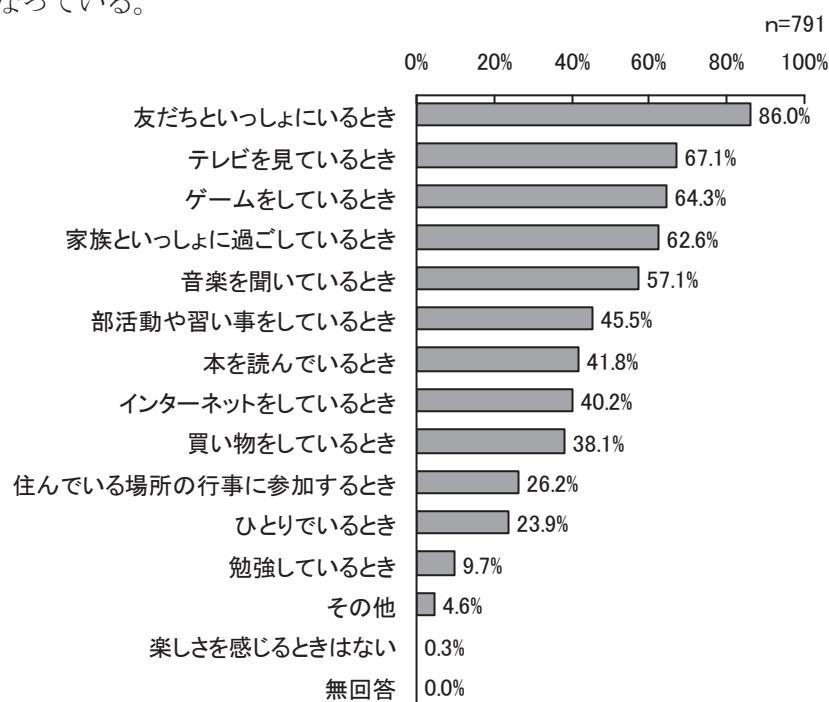
文具や教材が買えなかった経験の有無については、「まったくない」(40.1%)が最も多く、次いで「ほとんどない」(35.1%)、「ときどきある」(20.5%)、「よくある」(4.0%)となっている。

世帯類型・不登校経験別では、「ひとり親世帯(母子・父子)」と「不登校経験あり」で「よくある」と「ときどきある」の割合が多くなっている。



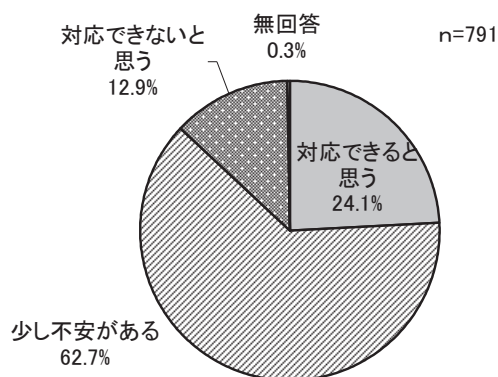
問12 あなたは、どんな時に楽しさを感じますか。(あてはまるものすべてに○)

どんな時に楽しさを感じるかについては、「友だちといっしょにいるとき」(86.0%)が最も多く、「テレビを見ているとき」(67.1%)、「ゲームをしているとき」(64.3%)、「家族といっしょに過ごしているとき」(62.6%)、「音楽を聞いているとき」(57.1%)などで5割を超え多くなっている。



問13 あなたは、何か困ったことがあったとき、自分ひとりで対応できますか。(○は1つだけ)

困った時の自分ひとりで対応については、「少し不安がある」(62.7%)が最も多い。次いで「対応できると思う」(24.1%)、「対応できないと思う」(12.9%)となっている。

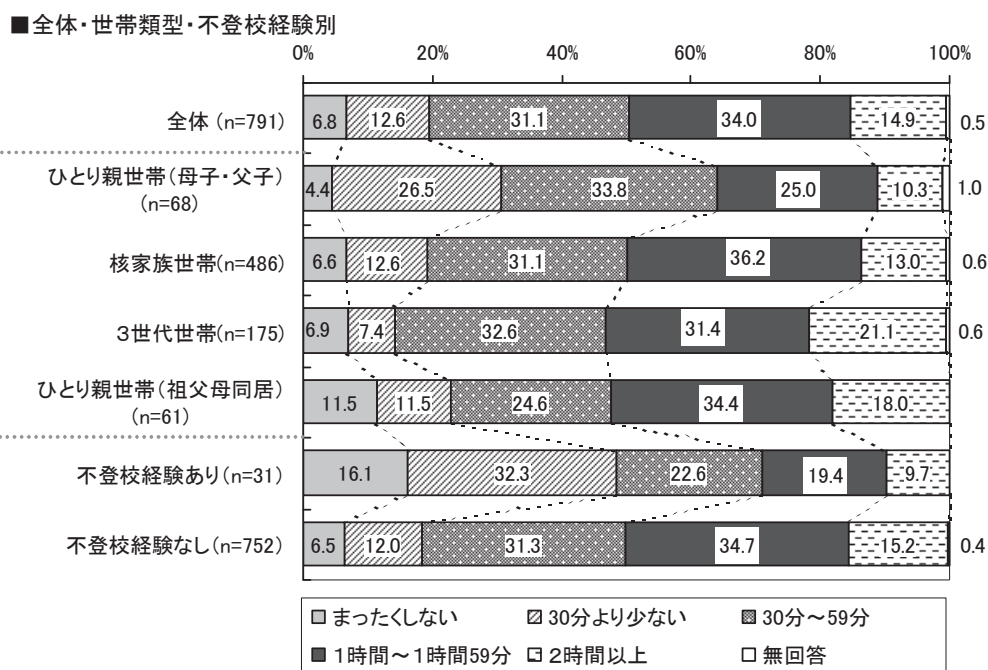


(4) 学校や勉強、進学のことについて

問14 あなたは、学校の授業時間以外に、1日あたりどのくらい勉強をしますか。塾（じゆく）などに通っている人はその時間もふくみます。（〇は1つだけ）

学校の授業以外の勉強時間については、「1時間～1時間59分」（34.0%）、「30分～59分」（31.1%）が3割台で多く、次いで「2時間以上」（14.9%）、「30分より少ない」（12.6%）、「まったくしない」（6.8%）となっている。

世帯類型・不登校経験別では、「ひとり親世帯（母子・父子）」と「不登校経験あり」で勉強時間が短い傾向がみられる。

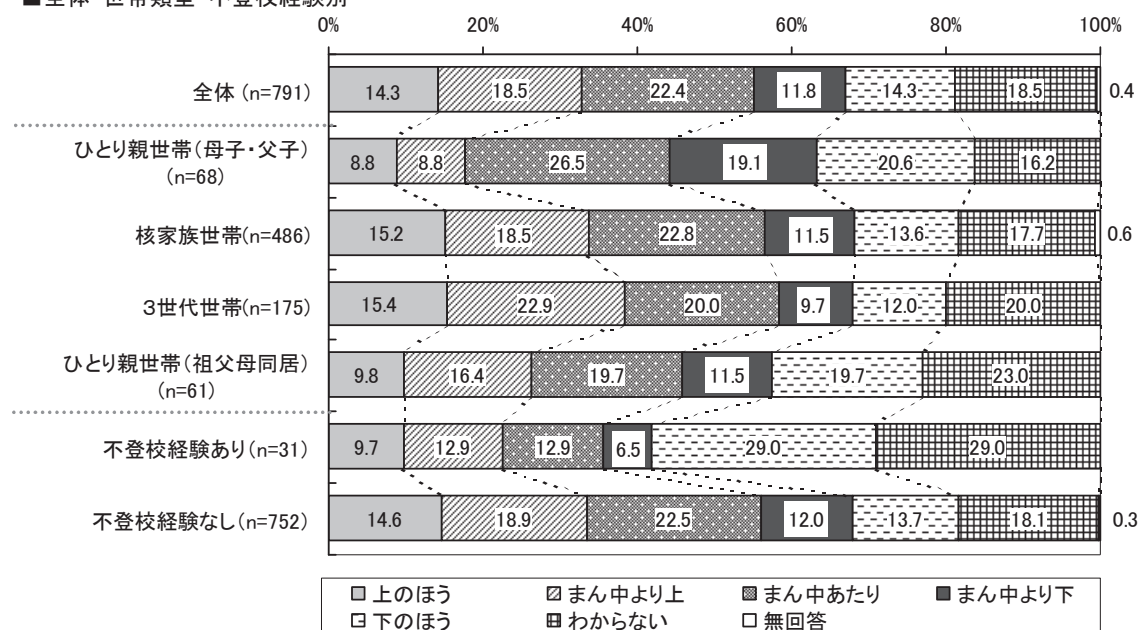


問 15 あなたの学校の成績は、クラスの中でどのくらいですか。(〇は1つだけ)

学校の成績については、「まん中あたり」(22.4%) が最も多く、次いで「まん中より上」「わからない」(ともに18.5%)、「上のほう」「下のほう」(ともに14.3%)、「まん中より下」(11.8%) となっている。

世帯類型・不登校経験別では、勉強時間と呼応するように「ひとり親世帯(母子・父子)」と「不登校経験あり」で「まん中より下」「下のほう」との回答が多くなっている。

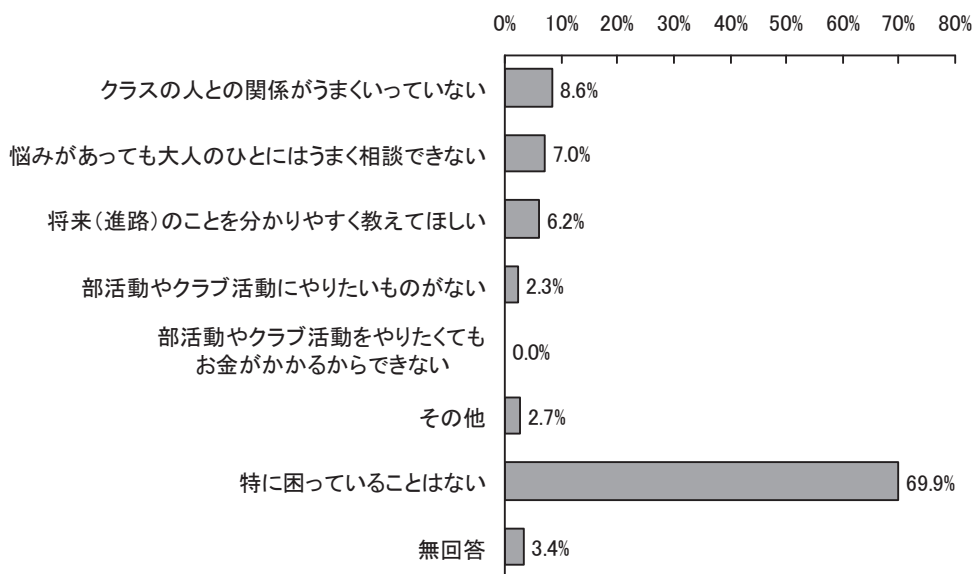
■全体・世帯類型・不登校経験別



問16 あなたは、学校のことについて困っていることはありますか。(○は1つだけ)

学校のことでの困り事については、「特に困っていることはない」(69.9%)が7割近くで最も多い。その他「クラスの人との関係がうまくいっていない」(8.6%)、「悩みがあっても大人のひとにはうまく相談できない」(7.0%)、「将来(進路)のことを分かりやすく教えてほしい」(6.2%)、「部活動やクラブ活動にやりたいものがない」(2.3%)となっている。

n=791



世帯類型・不登校経験別では、「ひとり親世帯(母子・父子)」と「ひとり親世帯(祖父母同居)」で「クラスの人との関係がうまくいっていない」が1割を超え多くなっている。それと呼応するように「特に困っていることはない」との回答がいずれも5割台と、他の属性よりも少なくなっている。

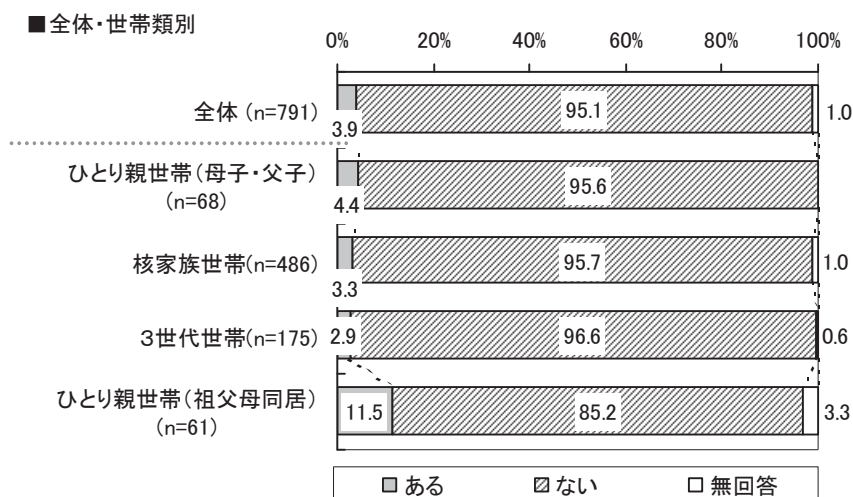
「ひとり親世帯(母子・父子)」では、その他に「悩みがあっても大人のひとにはうまく相談できない」との回答が、他の属性に比べ多い。

単位:上段 人、下段 %

問16 学校についての 困り事	合計	クラスの人との関係がうまくいっていない	悩みがあっても大人のひとにはうまく相談できない	将来(進路)のことを分かりやすく教えてほしい	部活動やクラブ活動にやりたいものがない	部活動やクラブ活動をやりたくてもお金がかかるからできない	その他	特に困っていることはない	無回答	
全体	791 100.0	68 8.6	55 7.0	49 6.2	18 2.3	0 0.0	21 2.7	553 69.9	27 3.4	
世帯類型	ひとり親世帯(母子・父子)	68 100.0	10 14.7	12 17.6	5 7.4	1 1.5	0 0.0	0 0.0	39 57.4	1 1.5
	核家族世帯	486 100.0	43 8.8	29 6.0	32 6.6	13 2.7	0 0.0	15 3.1	335 68.9	19 3.9
	3世代世帯	175 100.0	8 4.6	9 5.1	7 4.0	2 1.1	0 0.0	5 2.9	137 78.3	7 4.0
	ひとり親世帯(祖父母同居)	61 100.0	7 11.5	5 8.2	5 8.2	2 3.3	0 0.0	1 1.6	41 67.2	0 0.0
不登校経験の有無	あり	31 100.0	3 9.7	2 6.5	3 9.7	1 3.2	0 0.0	5 16.1	17 54.8	0 0.0
	なし	752 100.0	64 8.5	52 6.9	45 6.0	17 2.3	0 0.0	16 2.1	534 71.0	24 3.2

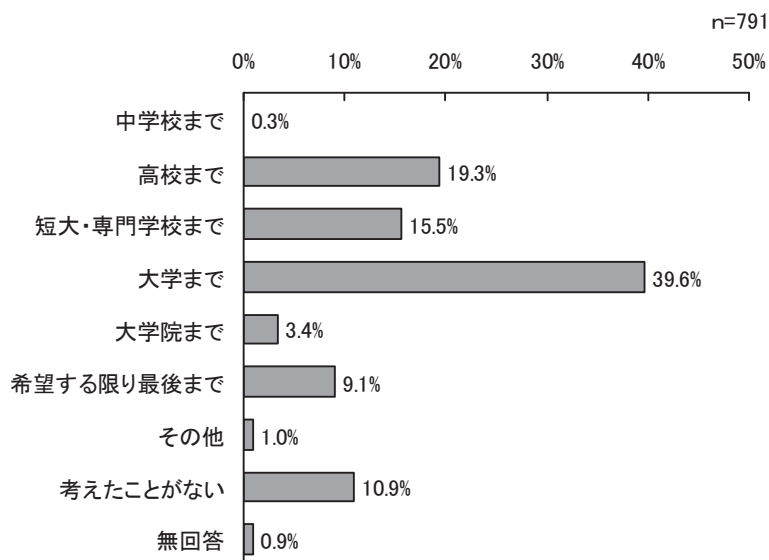
問17 あなたはこれまでに病気以外で、長く学校に行けないことがありましたか。(〇は1つだけ)

不登校の経験の有無については、「ある」が3.9%、「ない」が95.1%となっている。
世帯類型別では、「ひとり親世帯(祖父母同居)」のみ「ある」が1割を超え多くなっている。



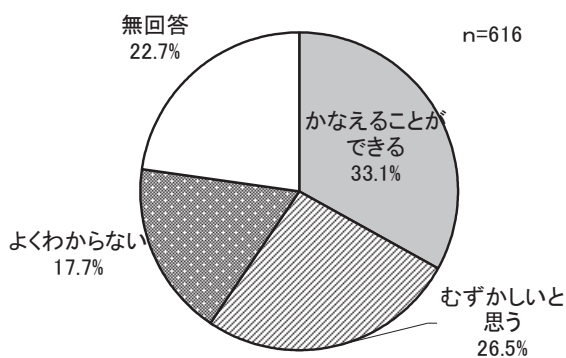
問18 あなたは、希望としては、将来どの学校まで行きたいですか。(〇は1つだけ)

進学希望については、「大学まで」(39.6%)が最も多く、次いで「高校まで」(19.3%)、「短大・専門学校まで」(15.5%)、「考えたことがない」(10.9%)、「希望する限り最後まで」(9.1%)となっている。



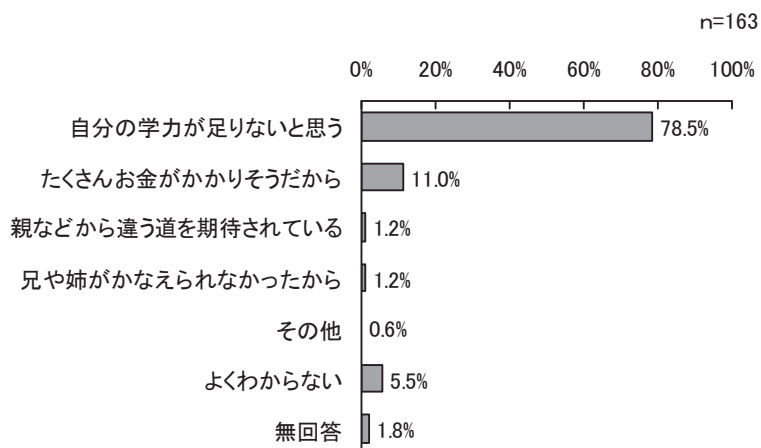
問19 問18で、「2. 高校まで」から「5. 大学院まで」を答えた方におたずねします。
その希望はかなえることができますか。(〇は1つだけ)

問18で希望する進路を「高校」から「大学院まで」と回答した方に希望を実現できるかどうかをたずねた。「かなえることができる」(33.1%)、「むずかしいと思う」(26.5%)、「よくわからない」(17.7%)、「無回答」(22.7%)となっている。



問20 問19で「2. むずかしいと思う」を答えた方におたずねします。
それはどうしてですか。(〇は1つだけ)

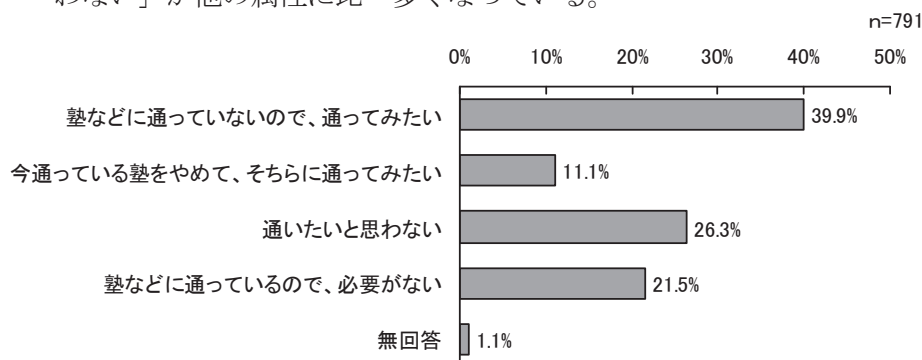
問19で進路の希望をかなえることが「むずかしい」と回答した方に、その理由をたずねた。「自分の学力が足りないと思う」(78.5%)が群を抜いて多く、次いでやや差があり「たくさんお金がかかりそうだから」(11.0%)となっている。



問 21 あなたは、もし仮に、放課後（ほうかご）に無料で勉強を教えてもらえる場所ができた
ら、通いたいと思いますか。（もっとも近いもの1つに○）

学習支援制度の利用意向について、「塾などに通っていないので、通ってみたい」（39.9%）が最も多く、次いで「通いたいと思わない」（26.3%）、「塾などに通っているのに、必要がない」（21.5%）、「今通っている塾をやめて、そちらに通ってみたい」（11.1%）となっている。

世帯類型・不登校経験別では、「ひとり親世帯（母子・父子）」で「塾などに通っていないので、通ってみたい」が5割を超え多い。一方で、「不登校経験あり」では「通いたいと思わない」が他の属性に比べ多くなっている。

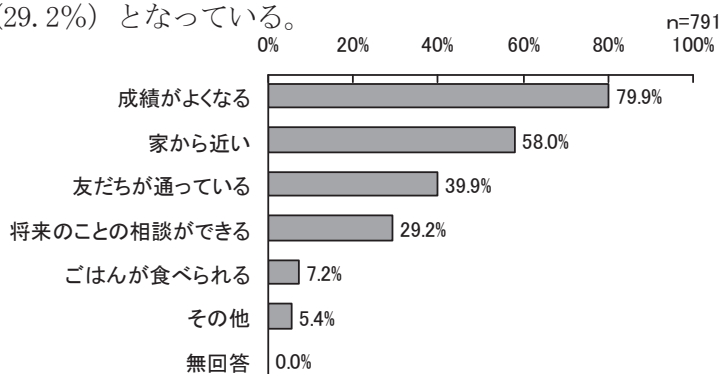


単位：上段 人、下段 %

問21 無料で勉強を 教えてくれる場所		合計	塾などに 通っていない ので、 通ってみたい	今通っている 塾をやめて、 そちら に通って みたい	通いたいと 思わない	塾などに 通っている ので、必要 がない	無回答
世帯 類型	ひとり親世帯 (母子・父子)	68 100.0	36 52.9	10 14.7	15 22.1	6 8.8	1 1.5
	核家族世帯	486 100.0	190 39.1	51 10.5	135 27.8	105 21.6	5 1.0
	3世代世帯	175 100.0	64 36.6	23 13.1	44 25.1	42 24.0	2 1.1
	ひとり親世帯 (祖父母同居)	61 100.0	26 42.6	4 6.6	14 23.0	17 27.9	0 0.0
不 登 校 の 経 験	あり	31 100.0	15 48.4	2 6.5	10 32.3	4 12.9	0 0.0
	なし	752 100.0	299 39.8	84 11.2	198 26.3	163 21.7	8 1.1

問 22 あなたが、放課後（ほうかご）に無料で勉強を教えてもらえる場所に通えるとしたら、
どうすることが大事ですか。（あてはまるものすべてに○）

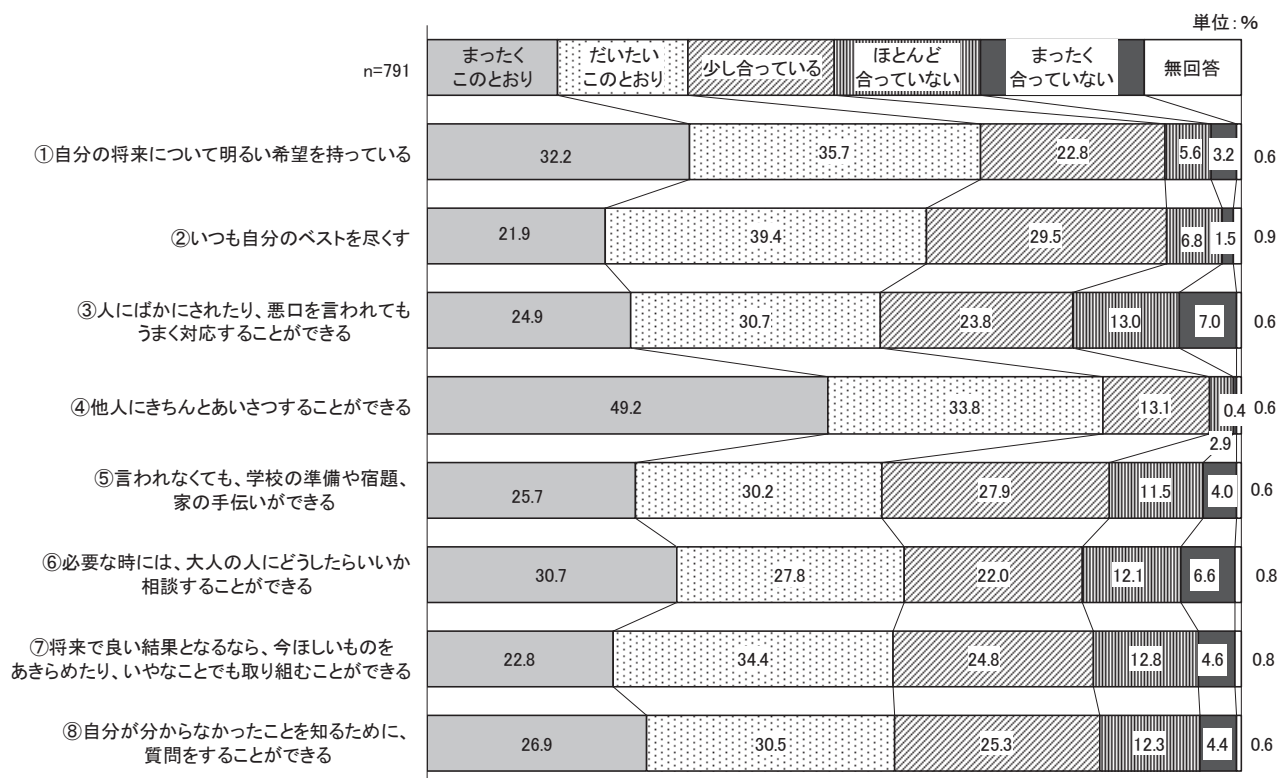
学習支援制度を利用するときに大事なことについて、「成績がよくなる」（79.9%）が最も多く、次いで「家から近い」（58.0%）、「友だちが通っている」（39.9%）、「将来のことの相談ができる」（29.2%）となっている。



(5) 子ども（児童生徒）の考えについて

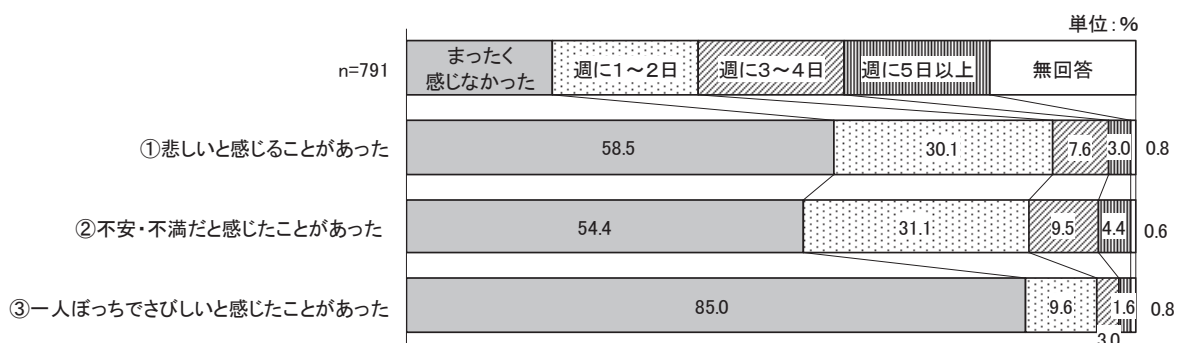
問 23 あなたは、次のことについてどう思いますか。あてはまるものを、それぞれ1つに○をつけてください。

考えについて、「まったくこのとおり」と「だいたいこのとおり」を合わせた『このとおり』が6割を超えているのは、「④他人にきちんとあいさつすることができる」(83.0%)、「①自分の将来について明るい希望を持っている」(67.9%)、「②いつも自分のベストを尽くす」(61.3%) など3項目となっている。



問 24 あなたはこの1週間で、次のような気持ちになったことがありましたか。あてはまるものを、それぞれ1つに○をつけてください。

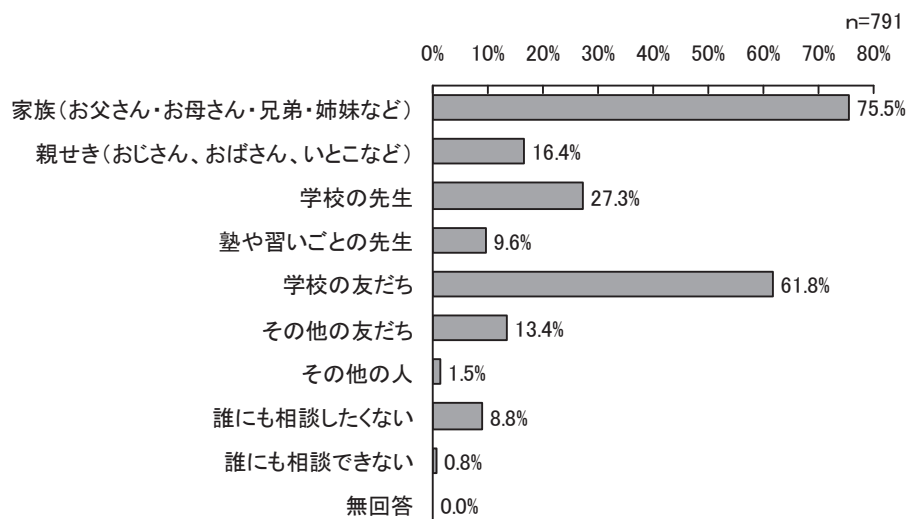
この1週間でのネガティブな気持ちになったことの有無についてたずねた。いずれの項目も「まったく感じなかった」が最も多くなっているが、「①悲しいと感ることがあった」と「②不安・不満だと感じたことがあった」については、4割以上の子どもが「週に1～2日」以上は感じることがあると回答している。



(6) 相談や困り事について

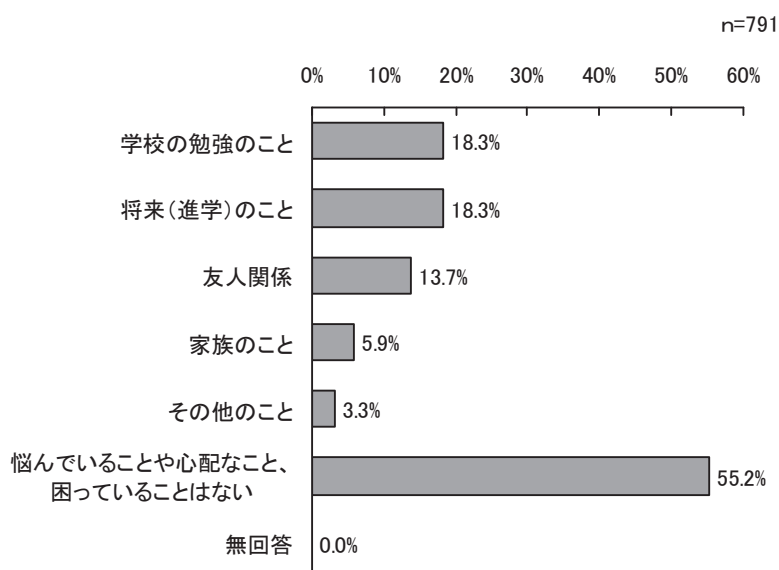
問 25 あなたが悩んでいるときに、相談に乗ってくれる人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

相談相手については、「家族（お父さん・お母さん・兄弟・姉妹など）」（75.5%）、「学校の友だち」（61.8%）が6割を超えて多くなっている。やや差があり、「学校の先生」（27.3%）、「親戚（おじさん、おばさん、いとこなど）」（16.4%）、「その他の友だち」（13.4%）と続く。「誰にも相談したくない」（8.8%）は1割弱となっている。



問 26 あなたがいま悩んでいることや心配なこと、困っていることや、誰かに相談したいと思っていることがあれば、教えてください。(あてはまるものすべてに○)

悩みや困りごとの内容については、「悩んでいることや心配なこと、困っていることはない」（55.2%）が最も多い。次いで、やや差があり「学校の勉強のこと」「将来（進学）のこと」（ともに18.3%）、「友人関係」（13.7%）で1割を超えて多くなっている。



第2章 調査の結果

世帯類型・不登校経験別では、「ひとり親世帯（母子・父子）」で「学校の勉強のこと」「友人関係」との回答がやや多い。「ひとり親世帯（祖父母同居）」では「将来（進学）のこと」「友人関係」の他、「家族のこと」が1割を超え、他の属性を上回る。

「不登校経験あり」では、「友人関係」が3割以上と他の属性を大きく上回る。それに呼応するように「悩んでいることや心配なこと、困っていることはない」は2割台にとどまっている。

単位：上段 人、下段 %

問26 相談したいこと	合計	学校の勉強のこと	将来(進学)のこと	友人関係	家族のこと	その他のこと	悩んでいることや心配なこと、困っていることはない	無回答	
全体	791 100.0	145 18.3	145 18.3	108 13.7	47 5.9	26 3.3	437 55.2	0 0.0	
世帯類型	ひとり親世帯(母子・父子)	68 100.0	15 22.1	12 17.6	11 16.2	4 5.9	1 1.5	31 45.6	0 0.0
	核家族世帯	486 100.0	83 17.1	86 17.7	66 13.6	29 6.0	16 3.3	279 57.4	0 0.0
	3世代世帯	175 100.0	37 21.1	34 19.4	20 11.4	7 4.0	5 2.9	98 56.0	0 0.0
	ひとり親世帯(祖父母同居)	61 100.0	10 16.4	13 21.3	11 18.0	7 11.5	4 6.6	28 45.9	0 0.0
不登校経験の有無	あり	31 100.0	7 22.6	5 16.1	10 32.3	4 12.9	4 12.9	7 22.6	0 0.0
	なし	752 100.0	137 18.2	140 18.6	97 12.9	43 5.7	22 2.9	427 56.8	0 0.0

(7) 町にあったら良いと思う施設

問27 小川町であつたら良いと思う施設（場所）があつたら自由に書いてください。

町にあつたら良いと思う施設について、144人より256件の回答を得た。内容は次のとおりである。

No.	区分	件数	例
1	ショッピングモール、大型商業施設	51	イオン、コストコ
2	テーマパーク(遊園地)、ゲームセンター	29	
3	公園、キャンプ場	28	
4	体育館・運動場	26	ジム、テニスコート、バスケットコート、ボルダリング
5	プール	21	
6	商店	16	本、文房具、おもちゃ・ゲーム、PCパーツ店
7	映画館	14	
8	動物園・水族館・博物館、体験施設	13	農業体験、和紙すき体験、動物に関するボランティア
9	設備	13	フリーwifi、公衆トイレ、改札、街灯
10	飲食店	11	
11	学習する場・塾	9	
12	みんなで集まれる場所、介護施設	8	気軽に休める・遊べる・集まれる場所、高齢者の居場所
13	ホテル・温泉	6	
14	公的機関、ホール	6	ライブハウス、発電所、裁判所、大学
15	相談できる場所	5	
		256	